

生活クラブ
スタッフ
提案の旅
白岩 楓子企画

地元の海鮮を使ったお食事をご用意

御食国若狭小浜にて歴史や文化を学ぶ 2日間

熊川宿 熊川宿は、福井県若狭町にある「鯖街道」の宿場町で、若狭と京都を結ぶ交通の要衝として発展した歴史的な地域です。白壁の町家や用水路が続く美しい街並みが特徴で、1996年に重要伝統的建造物群保存地区に選定され、2015年には日本遺産にも認定されています。若狭湾で獲れた鯖などの海産物を京都へ運ぶ鯖街道の中継地として栄え、最盛期には200軒以上の家が並び、問屋や旅籠が軒を連ねる活気ある町でした。



熊川宿

明通寺 小浜市の静かな山あいに行む真言宗の古刹で、平安時代に坂上田村麻呂が創建したと伝わります。境内には鎌倉時代に再建された本堂と三重塔の2つの国宝があり、若狭地方を代表する歴史的寺院として知られています。なお、これらは福井県内で唯一の国宝建造物となります。本堂は檜皮葺の入母屋造で、純粋な和様建築としての美が特徴です。内部は外陣と内陣に明確に区分され、中世仏堂の典型的な構成を残しています。三重塔は高さ約22mで、均整の取れた姿が美しく、鎌倉建築を代表する塔の一つとされています。本堂には本尊の薬師如来を中心に、迫力ある降三世明王立像、異形の深沙大将立像など平安後期の重要文化財が安置されています。

若狭神宮寺 天台宗の古刹で、奈良時代に天皇の勅願により創建されたと伝わります。若狭地方と奈良を結ぶ文化交流の象徴であり、特に東大寺二月堂へ清水を送る伝統行事「お水送り」の寺として全国的に知られています。若狭神宮寺は、古くから若狭彦神社と深く結びつき、神仏習合の姿を色濃く残す寺院です。鎌倉時代には「若狭彦神社別当寺神宮寺」と呼ばれ、室町時代には越前の武将・朝倉義景の寄進により本堂が再建されました。

この本堂は現在も残り、国の重要文化財に指定されています。また、仁王門や所蔵の仏像も重要文化財に指定されており、歴史的価値の高いお寺です。

若狭彦神社 若狭国一宮で、若狭地方でも最も古い格式をもつ神社の一つです。上社にあたるこの神社は、下流にある若狭姫神社(下社)と対になっており、古代から地域の中心的な信仰を担ってきました。祭神は山幸彦で、海上安全・漁業繁栄・五穀豊穡をもたらす神として崇敬されてきました。創建は奈良時代とされ、若狭国の総社として朝廷からも厚く保護されました。

若狭姫神社 若狭国一宮の下社で、上社である若狭彦神社とともに古代から若狭地方の中心的な信仰を担ってきた神社です。創建は721年と伝わり、祭神は豊玉姫命で、海上安全・大漁祈願・安産育児の守護神として広く信仰されています。境内には「千年杉」と呼ばれる巨大な杉がそびえ、不老長寿の象徴とされています。

ご宿泊 夕雅と旬彩の宿 せくみ屋

小浜市内にある老舗ホテルにてゆっくりとおくつろぎください。

旅行期間	2026年9月24日(木)～9月25日(金)		
旅行代金	2名様1室利用(お一人様) 95,000 円	募集人員	20名様
	※1名様1室 追加代金10,000円(1泊) (最少催行人員14名様)		
宿泊ホテル	夕雅と旬彩の宿 せくみ屋(和モダン/ツイン)		

■ご案内/※天候・道路状況により観光順序を入れ替える場合がございます。※交通時間は、予定時間となります。ダイヤ改正などで時間が変更になる場合もございます。



若狭神宮寺

1	東京駅(8:11) -- (北陸新幹線/普通車指定席) -- 敦賀駅(11:26) →◎敦賀にて旬の食材を使ったご昼食→◎熊川宿(伝統的建造物群保存地区に選ばれている、鯖街道における重要な宿場町) →ホテル着(16:30頃) 食事:朝×昼○夕○
2	ホテル(9:00頃) → ●明通寺(国宝の本堂と三重塔を持つお寺) → ◎若狭神宮寺(東大寺二月堂へお水を送る「お水送り」で有名なお寺) → ◎若狭彦神社(若狭姫神社と共に若狭国一宮として鎮座する神社) → ◎若狭姫神社(豊玉姫命を祀る若狭国一宮下社) → ◎風情ある街並みの中に佇む明治時代の料亭の建物にて海鮮のご昼食 → ◎小浜市鯖街道ミュージアム(「鯖街道」など小浜市の文化について紹介している施設) → ◎御食国若狭おばま食文化館(若狭小浜含む日本の食文化について食品サンプルを用いて紹介している施設) → 敦賀駅(16:06) -- (北陸新幹線/普通車指定席) -- 東京駅(19:20) 食事:朝○昼○夕×

■添乗員/同行します ■食事/朝食1回、昼食2回、夕食1回
■交通機関/JR(北陸新幹線)、大型または中型または小型貸切観光バス(福井交通等) ■集合場所/東京駅新幹線ホーム